

## タブレット端末を利用した投資信託取引の申し込み受付開始

～ お客さまの利便性向上に向けて、10月1日から取り扱い ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、10月1日、「預かり資産セールスナビゲーションシステム」を導入し、店頭窓口でタブレット端末を利用した投資信託取引の申し込み受付を開始します。

店頭窓口における投資信託の申し込みの場合、多くの書類に同じ内容の情報を記入いただく必要がありますが、同システムでは、登録済みの住所や電話番号などをあらかじめ申込書類に印刷することで、お客さまの負担を軽減するとともに申込事務処理にかかる時間を短縮することができます。

また、同システムのコンサルティング機能を用いて、お客さまひとりひとりのニーズに合わせたライフプランを提案することもできます。

これからも当金庫は、お客さま本位の業務運営に取り組み、高いレベルで資産運用のご相談にお応えしてまいります。

### 記

1. 取扱開始日  
平成30年10月1日（月）
2. 取扱業務  
投資信託業務（口座開設、購入、解約、定時定額取引）
3. 取扱店舗  
88店舗（端末台数：200台）
4. システムの概要
  - (1) システム  
「預かり資産セールスナビゲーションシステム」  
(キヤノンマーケティングジャパン株式会社製、端末は株式会社NTTドコモ製)
  - (2) 主な機能
    - ① 説明から契約に至るまでのプロセスを管理
    - ② 契約後のアフターフォローのサポート
    - ③ マーケット情報の提供、比較シミュレーション等のポートフォリオ提案
5. 今後の計画
  - (1) 来年4月に渉外担当者の携帯端末に同システムを導入し、訪問先での投資信託の受付を開始する予定です。
  - (2) 今後、保険業務での同システムの利用も検討します。

以上